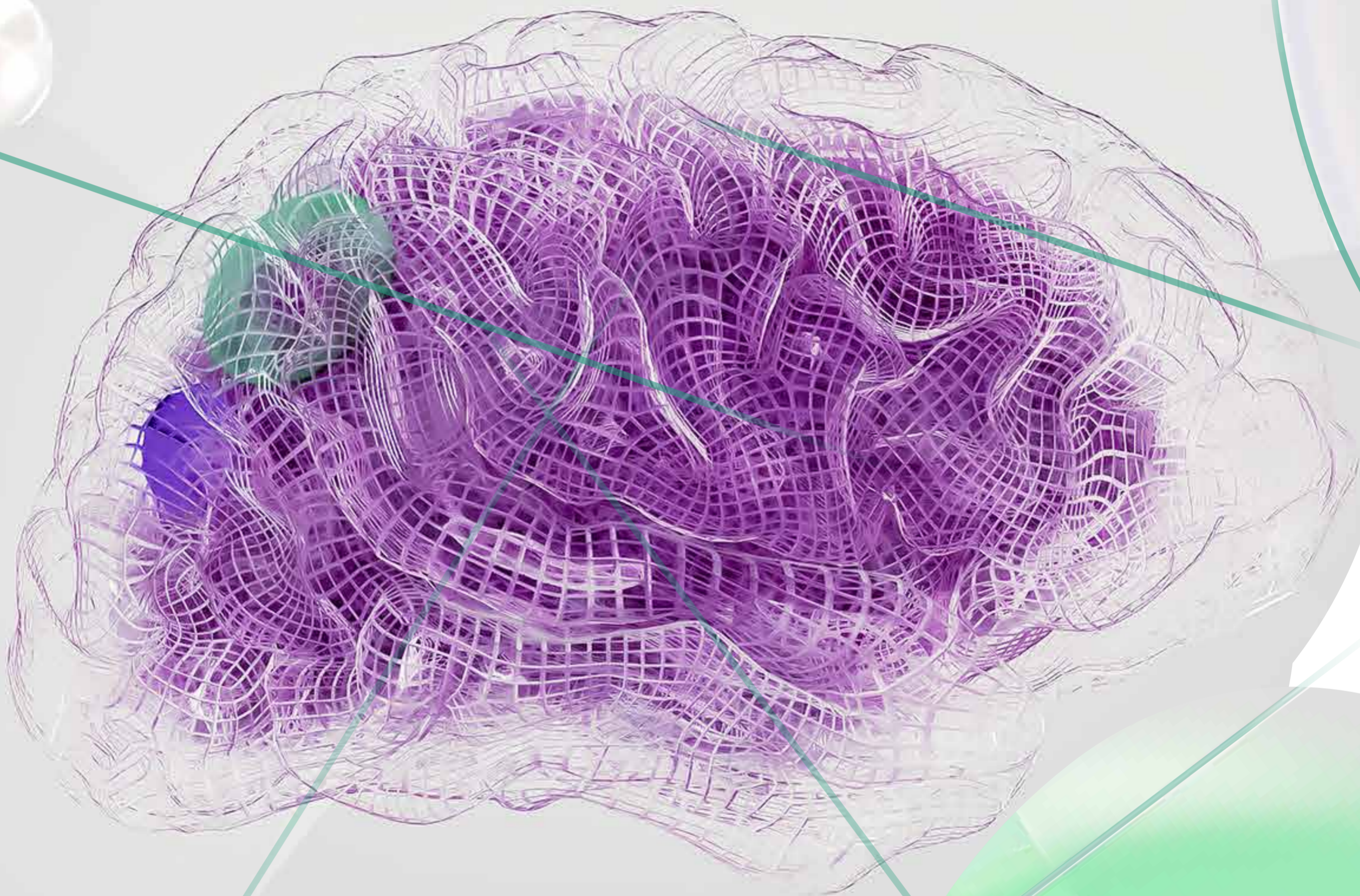


FRIS/TI-FRIS

第 39 回 FRIS ハブミーティング

Hub Meeting

第 23 回 TI-FRIS ハブミーティング



タンパク質翻訳から探る脳機能の多様性

Diversity of brain functions by protein translation

発表者：Toshiharu Ichinose (Assist. Prof.)

市之瀬 敏晴 助教

(東北大学 学際科学フロンティア研究所 / 生命・環境)

脳は機能や性質の異なる多種類の細胞から構成され、記憶学習や運動制御など、多様な機能を発現します。この多様性のベースとなるのは、ゲノム DNA にコードされた遺伝子の発現(タンパク質を作ること)です。二万を越える遺伝子のそれぞれについて、どの細胞で、いつ発現するのか、適切に調節される必要があります。演者らは最近、脳の特定期細胞でゲノムワイドにタンパク質翻訳をモニターする手法を開発しました。本セミナーではこの手法を元に、脳内の細胞種の多様性と、記憶学習に代表される脳の可塑性が、タンパク質翻訳調節によってどのように実現されているか紹介します。

TI-FRISは、弘前大学、岩手大学、東北大学、秋田大学、山形大学、福島大学、宮城教育大学、三菱総合研究所によるコンソーシアム事業です。本イベントには、これら参画機関の方はどなたでも参加いただけます。

ハイブリッド開催 (学際科学フロンティア研究所セミナー室 & Online)

2023.

1.26

11:00 - 12:00



オンライン参加登録